

グループ名	体育の授業を考える会					
研究テーマ	運動の特性に応じた深い学びを実現する授業づくりの工夫 ～体育の見方・考え方を働かせた実践を通して～					
分 野	授業力向上 (対象校種) 小学校 (対象教科) 体育					
研究のねらい	運動の特性に着目し、楽しさや喜びを味わうとともに、仲間と関わりながら運動に取り組むことができる授業の在り方を探る。					
研究・活動の概要						
コロナ禍において、改めて体育の授業の本質を考える。小学校学習指導要領改訂において体育科では、運動やスポーツは特性に応じた楽しさや喜びがあることに着目させ、自己の能力や適性等に応じた「する・みる・支える・知る」の多様な関わり方について考えることを強調している。このことから、運動の特性に着目し、楽しさや喜びを味わうとともに、仲間と関わりながら運動に取り組むことができる授業の在り方を探る。						
1 運動の特性と発達段階に応じたためあて（課題）の設定とその解決の活動内容を構造化する。 2 指導計画を検討する。 3 各学年において実践し、検証する。 4 実践・検証をもとに見直しを図り、まとめる。						
・実践：長町南小学校 6年生 通町小学校 4年生 台原小学校 2年生 郡山小学校 6年生 加茂小学校 5年生						
成果と課題						
実践を通して、改めて運動の特性に応じた楽しさや喜びを味わうことが、児童の深い学びに繋がるということを実感できた。また、運動は「する・見る・支える・知る」といった多様な楽しみ方があることを、子供たちに実感させていくことが大切だということが分かった。						
今後は、実際に授業を見合いながら、児童の学びがどのように深まっていくのか、細かく検証していきたい。						
構成員(7)名						
氏 名	所属・職名	氏 名	所属・職名			
高橋 正行 高橋 義肖 (代表)池田 哲平 青沼 佳	加茂小学校・校長 向陽台小学校・校長 長町南小学校・教諭 通町小学校・教諭	鈴木 慎吾 永井 崇博 西村 祐哉	台原小学校・教諭 郡山小学校・教諭 加茂小学校・教諭			